

事務事業評価シート

| | | | |
|-----------|------|-----------|------|
| (H.28)No. | 1086 | (H.27)No. | 1086 |
|-----------|------|-----------|------|

| | | | |
|-------|----------------|------|--|
| 事務事業名 | ごみゼロ・リサイクル推進事業 | | |
| 担当部局名 | 担当室名 | 室長名 | |
| 地域環境部 | 環境対策室 | 猪田 徹 | |

| | | |
|---------|----------------|--------|
| 会計区分 | 事業コード | 271501 |
| 一般会計 | (中事業名)※予算書事業名 | |
| 款 衛生費 | ごみゼロ・リサイクル推進事業 | |
| 項 清掃費 | (小事業名) | |
| 目 ごみ対策費 | ごみゼロ・リサイクル推進事業 | |

1. 事務事業の位置付け

| | | | |
|---------|-------|---|------------------------|
| 総合計画 | 政 策 | 2 | 美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし |
| | 基本政策 | 2 | 循環型社会の創造 |
| | 施 策 | 2 | ごみの減量化とリサイクル |
| | 小 施 策 | 1 | ごみの減量化 |
| 重点施策コード | | | |

2. 事務事業の概要

| |
|---|
| 事業目的(めざす効果) |
| 環境と共生する資源循環型社会を目指し、ごみの発生抑制、減量化、資源化の促進に向けた啓発等を実施することにより、ごみゼロ社会を構築します。 |
| 事業内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ごみゼロ社会を目指すアクションプログラムに基づくごみの分別、減量化に向けた啓発の実施 ・ごみ分別ガイドブックの作成や外国人向け日程表の作成 ・紙おむつ専用ごみ袋の購入と・不法投棄物等回収袋ごみ袋の作成、配布 ・草木類のリサイクル事業の委託 |

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

| | H.27年度(事業量・取組実績) | H.28年度(事業量・取組計画) | H.29年度(事業計画) | H.30年度(事業計画) | H.31年度(事業計画) |
|------------|---|--|--|--|--|
| 主な事業の実績・計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・外国語日程表翻訳(5か国語年2回) 199千円 ・ごみ減量啓発品等購入(廃棄物関連書籍購入等) 29千円 ・紙おむつ専用袋購入(20L袋 300,000枚) 6,600千円 ・3Rポスター応募報償 6千円 ・事業系ごみガイドブック印刷 100千円 ・草木類資源化委託 3,155千円 ・せん定枝粉碎処理車修繕 251千円 ・ボランティア袋作成(不法投棄物等回収袋作成 20,000枚) 432千円 ・せん定枝粉碎機購入 27千円 | <ul style="list-style-type: none"> ・外国語日程表翻訳 214千円 ・ごみ減量啓発品等購入 120千円 ・紙おむつ専用袋購入(20L袋 295,000枚) 6,490千円 ・3Rポスター応募報償 22千円 ・ガイドブック印刷 121千円 ・草木類資源化委託 3,281千円 ・せん定枝粉碎処理車修繕 330千円 ・不法投棄物等回収袋作成 324千円 ・せん定枝粉碎機購入 35千円 | <ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別啓発 ・外国語版日程表翻訳 ・不法投棄物等回収袋作成 ・資源化推進委託料 など | <ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別啓発 ・外国語版日程表翻訳 ・不法投棄物等回収袋作成 ・資源化推進委託料 など | <ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別啓発 ・外国語版日程表翻訳 ・不法投棄物等回収袋作成 ・資源化推進委託料 など |

| | H.27年度(決算見込) | H.28年度(作成時予算額) | H.29年度(計画予算) | H.30年度(計画予算) | H.31年度(計画予算) | |
|---------|----------------|----------------|--------------|--------------|--------------|-------|
| ①直接事業費 | 10,811千円 | 10,977千円 | 4,487千円 | 4,487千円 | 4,487千円 | |
| 内訳(千円) | 国・県支出金 | | | | | |
| | 地方債 | | | | | |
| | その他(繰入金等) | 3,548 | | | | |
| 一般財源 | (0) 7,263 | 10,977 | 4,487 | 4,487 | 4,487 | |
| 人工数 | 職員 | 0.90人 | 1.16人 | 1.17人 | 1.17人 | 1.17人 |
| | 臨時職員等 | 0.25人 | 0.15人 | 0.15人 | 0.15人 | 0.15人 |
| ②概算人件費 | (0千円) 7,265千円 | 9,071千円 | 9,147千円 | 9,147千円 | 9,147千円 | |
| ①+②総事業費 | (0千円) 18,076千円 | 20,048千円 | 13,634千円 | 13,634千円 | 13,634千円 | |

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

| | |
|---|---|
| 考察(H.27年度の取組評価、課題) | 今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容) |
| アクションプログラムに基づきごみの減量、資源化を進め、平成25年10月の指定ごみ袋価格の引下げ後も、リバウンドもなくごみの減量効果を継続することができました。 | 家庭系ごみ排出量は、県内で最小レベルですが、引き続き3Rを推進し、ごみ減量の啓発を行います。また、草木類リサイクル事業を継続して進めます。 |

| 点検項目 | 内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容) |
|--|---|
| (1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献) | ごみの減量に成果を上げるとともに、学校、地域等に出向いて環境学習会等によるごみ減量化、資源化の啓発を行っています。 |
| (2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→) | 地域づくり組織、学校、市民活動団体とごみや環境の対策について連携を図っています。 |

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

| | |
|--|--------|
| 【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む) | 継続(改善) |
|--|--------|

| |
|--|
| 具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由 紙おむつ専用袋は、家庭ごみ有料化に伴う減免措置として導入しましたが、現在では介護支援、子育て支援対策の要素が高まり、事業の目的が異なっているため、所掌事務の見直しが急務となっています。 |
|--|

| |
|--|
| 6. 事務事業の取組に関係する主な市の計画 ごみゼロ社会を目指すアクションプログラム、なびり快適環境プラン |
|--|